Go　Beyond～今の自分を超えてゆけ！～

校長漫筆記

令和８年 11 月 20 日
姫路市立高等学校
校長通信　第 27 号
文責　平山智樹

「文化の秋」自分らしさを表現する



現在、令和８年 11 月８日から 23 日にかけて、「近畿高等学校総合文化祭」がここ兵庫県内で開催されています。この大きな舞台に、本校の文化部で日々活動している多くの生徒たちも出演・出品し、日頃の成果を堂々と発表してくれています。

また先日は、姫路市で開催された「世界歴史都市会議」において、日本文化の紹介として本校の箏曲部が素晴らしい演奏を披露してくれました。世界の賓客を前に、日本の伝統美と高校生らしい瑞々しい感性を響かせてくれたことを、校長として大変誇らしく思っています。

私は、文化活動には人を大きく成長させる素晴らしい力があると考えています。作品を制作したり、舞台でパフォーマンスを披露したりする中で、自分の想いを「自分らしく表現する」という豊かな感性が磨かれます。それと同時に、自分とは異なる表現や感性に触れることで、「新たな発見や気づき」に出会うことができると思っています。

本校は、学校の特色として「学校行事と部活動の充実」を掲げています。中学校までとは異なり、本校には 16 もの文化部があり、多様な興味や関心に応えられる豊かな環境が整っています。スポーツに汗を流すこともちろんですが、文化・芸術・学術の世界に興味関心を持つ生徒たちの受け皿として、今後も文化部のさらなる活性化を推進していきたいと考えています。

仲間と意見を交わしながら一つの作品や舞台を創り上げること、あるいは静かに自分自身と向き合い表現を追求すること。その一つひとつのプロセスが、皆さんの感性を豊かにし、視野を大きく広げてくれます。

文化部の皆さんはもちろん、すべての生徒の皆さんも、ぜひ仲間の表現や作品に触れ、刺激を受け合ってください。そして、自分なりの表現で自分の枠を飛び越えていく。文化の秋に、そのような気持ちを持ってもらいたいと願っています。